2025年2月17日

日本臨床細胞学会

地域連携組織長　各位

　　　　　　　　　　　　　　　　　　公益社団法人　日本臨床細胞学会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　理事長　岡本愛光

　　　　　　　　　　　　　　　　　　地域連絡委員会委員長　伊藤　潔

子宮頸がん検診推進活動支援について

前略

現在、日本臨床細胞学会は公益社団法人として認可されておりますが、公益目的事業が全支出の50%以上あることも要件の一つとされています。このため、地域連絡委員会では、地域連携組織に対する活動支援として、これまで皆様のご尽力により全国規模で展開されてきた「子宮頸がん検診推進活動:子宮の日」を支援する活動費を予算化し、2014（平成26）年度より助成金として毎年交付しております。

この活動は、主に検査士の方々が中心となって実施されておりますが、今後、各都道府県の地域連携組織の活動として更に幅広く推進していただき、これからも活動の継続をお願いしたく存じます。

既に来年度に実施を企画している地域連携組織におかれましては、ぜひとも「助成金申請書」をご提出していただきますようお願い申しあげます。

また、子宮の日の活動内容は、細則にも記載されておりますが、本学会のホームページで一部公開予定であることを予め申し添えます。

申請書の提出方法につきましては、HPをご確認ください。

草々